

PHONIC



A6300

Monitor Central

User's Manual

www.phonic.com



株式会社サウンドハウス

〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958

TEL: 0476(22)9333 FAX: 0476(22)9334

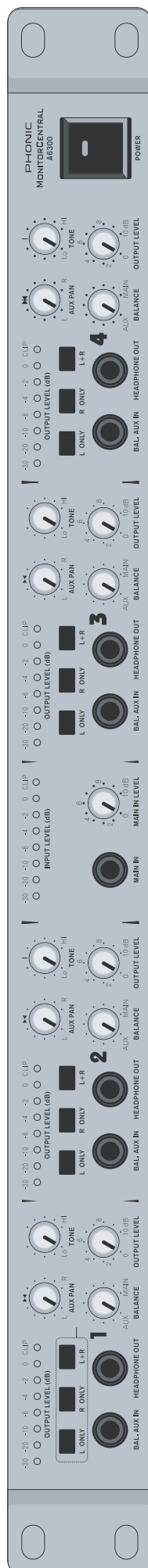
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度はPHONIC社製のヘッドフォンアンプ「A6300」をお買い上げ頂き、誠に有り難うございます。商品の性能を最大限に発揮させ末永くお使い頂く為に、ご使用になる前にこの取扱い説明書を必ずお読み下さい。尚、お読みになった後は保証書と一緒に大切に保管して下さい。

ご使用の前に

1. この取扱い説明書にしたがって操作して下さい。
2. 水には大変弱いので、雨などがかからないよう充分ご注意下さい。
3. 内部には精密な電子部品が多数実装されています。移動及び輸送時には大きな衝撃が加わらないようにして下さい。
4. 定格電圧AC100V, 50/60Hzでご使用下さい。電源コードは機材への挟みこみ等、無理な力が加わらない様ご注意下さい。
5. 直射日光の当たる所やストーブの直前など高温になりやすい場所を避け、なるべく通気性の良い場所に設置して下さい。
6. 本体の清掃には乾いた布のみを使用して下さい。噴霧器や液体洗剤を使用しないで下さい。また清掃前に電源プラグを抜いて下さい。
7. 本体の通気孔をふさがないようにご注意下さい。
8. 電源プラグのアースは取り除かないようご注意下さい。
9. 停電後、長時間使用しない場合は電源プラグを抜いて下さい。
10. お客様自身での修理はお止め下さい。本体に異常が発生した場合は必ず販売店もしくは正規代理店にご相談下さい。



MONITORCENTRAL A6300

USER'S MANUAL

INDEX

はじめに	2
基本性能	4
基本設定方法	4
ケーブルの結線	4
フロントパネル	6
リアパネル	7
接続例	8
寸法	10
仕様	11
ブロックダイアグラム	12

基本性能

PHONIC A6300 Monitor Centralは4チャンネル・ステレオ・ヘッドフォンアンプです。

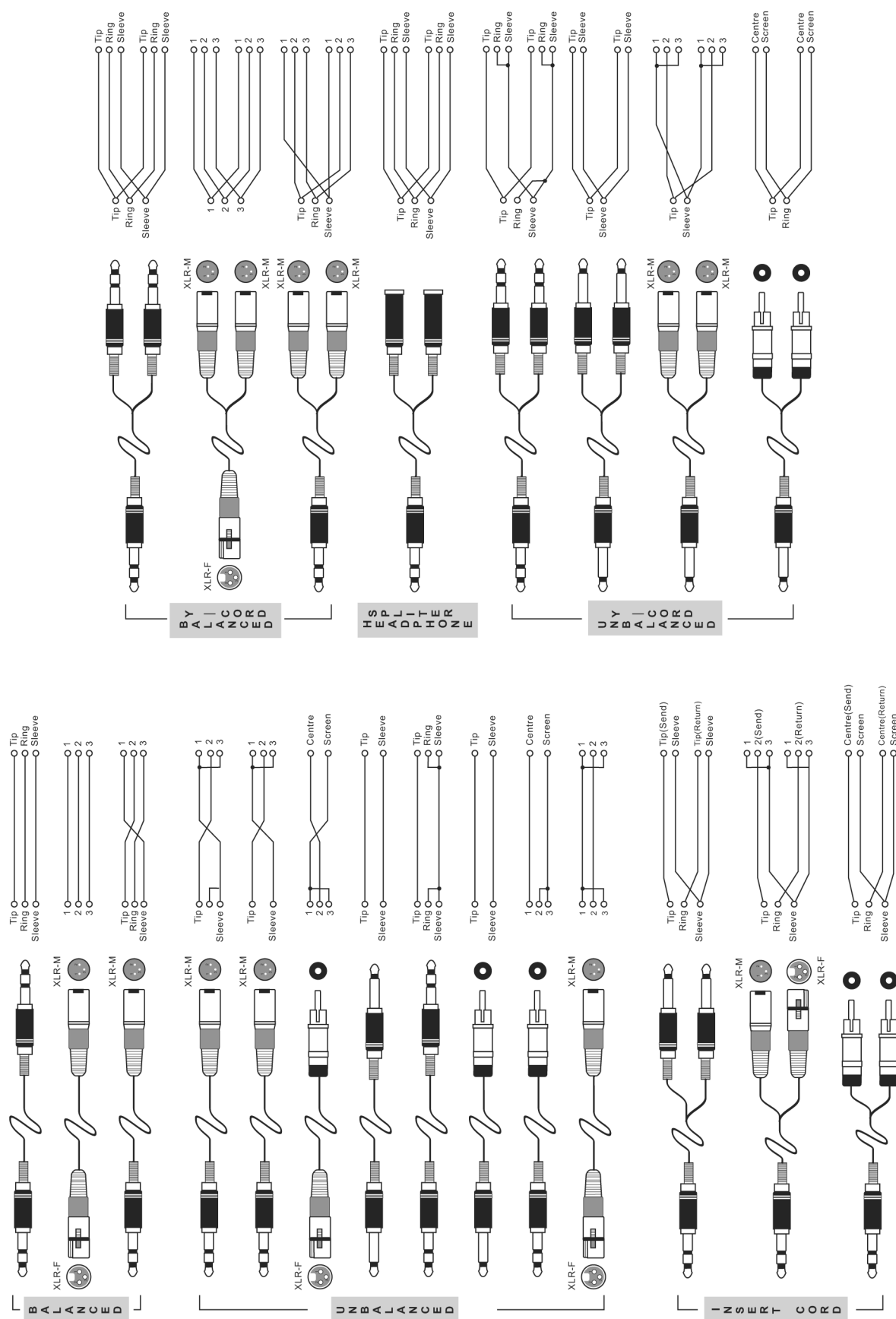
1. 4つの独立した高出力ステレオ・アンプ
2. 4つの独立した入力/AUXチャンネルから最大4つのステレオ・ミックス可能
3. 各チャンネルに独立したコントロール：AUX PAN、AUX/MAINバランス、トーン、出力レベル
4. モノ・モードでの特定音源のミュートに役立つ各チャンネルの左のみ、右のみのスイッチ
5. 各チャンネル毎に3つのフォン・ヘッドフォン出力（フロント；1、リア；2）
6. 各チャンネルの出力レベルを表示する8セグメントLEDメーター
7. 使い勝手の良いフロント・パネル上のMAIN入力コネクタ
8. 複数のヘッドフォン・アンプをデジター・チェーンで接続する際の平行MAIN出力
9. バランス仕様のXLRとフォンの入出力端子
10. シールドされたトロイダル出力トランスで最低限のノイズ

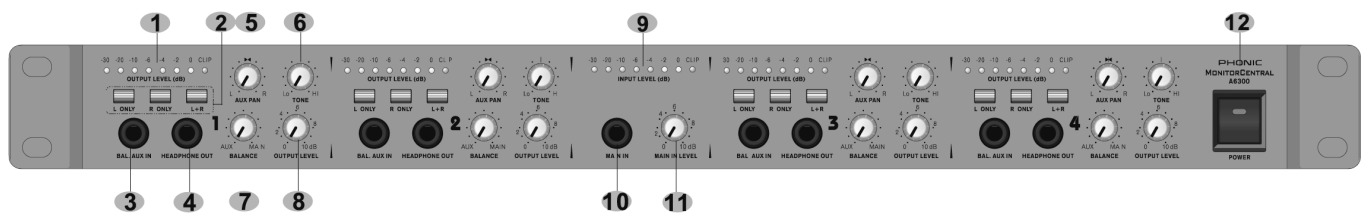
基本設定方法

1. 本体の電源と接続し、電源スイッチを押します。
2. ミキサーのグループ出力、又はAUX出力からMAIN INへ以下2つのどちらかの端子を通して接続します。
 - A. フロント・パネルのバランス仕様のフォン端子
 - B. リアパネルのXLRオス端子、又はフォン端子
3. フロント・パネル（又はリアパネル）のヘッドフォン端子にお手持ちのヘッドフォンを接続して下さい。
4. MAIN INのレベルをヘッドフォンで聴き取れる程度までに上げて下さい。出力レベル・メーターでもレベルの確認ができます。
5. 楽器からの音声信号はAUX INへ接続して下さい。
6. 出力レベルをミックス後の出力がヘッドフォンで聴き取れる程度まで上げて下さい。楽器からの音声信号に関しては出力レベル・メーターで確認する事もできます。
7. ヘッドフォンで確認しながらバランス・コントロールを調整して音源の音声信号と楽器からの音声信号で音像を作り出します。
8. AUX PANコントロールを調整してヘッドフォンの片チャンネルで楽器からの音声信号が確認できるようにします。（例：PANを左に振って左耳側のヘッドフォンだけにAUX信号を出力させる）
9. L ONLY/R ONLYボタンを交互に押して音源の設定や楽器の音声信号を確認して下さい。
10. TONEコントロールを調整してご希望の周波数にブーストして下さい。
11. MAIN OUTから別のA6300へ接続して12以上のヘッドフォンを接続する事も可能です。

ケーブルの結線

次ページに典型的な接続ケーブル例を図でまとめています。接続ケーブル例は6種類です（バランス、アンバランス、インサート、バランス仕様Yケーブル、ヘッドフォン・スプリッター、アンバランス仕様Yケーブル）。A6300の入出力端子（XLRオス出力、フォンSPL/OUT & OUT、XLRメス入力）はバランス仕様です。





フロント・パネル

4チャンネルは全て同じ端子、機能を備えています。

1. 出力レベルメーター

出力レベルメーターは対応している入力チャンネルからの出力信号レベルをLEDメーターによって表示します。

2. L ONLY/R ONLY/L+Rボタン

L ONLYボタンを押すと、ヘッドホンへ左のみの音声信号を出力し、R ONLYボタンを押すと、ヘッドホンへ右のみの音声信号を出力します。L+Rボタンを押すとヘッドホン出力がモノに変わります。

3. BAL AUX IN端子

BAL AUX INはバランス仕様のフォン・プラグに対応しており、MAIN出力に追加の入力を加える際に使用します。

4. ヘッドホン出力端子

リアパネルの出力端子と同様に、このフォン端子で各チャンネルを聞き比べることが出来ます。本体を常時ラックマウントした状態で使用する場合に特に効果的です。

5. AUX PANコントロール

AUX PANコントロール・ツマミでAUX入力からのメイン出力のステレオ音像の調節が出来ます。注意：L+Rボタンが押されている場合は、メイン出力がモノになる為、この機能は作動しません。

6. TONEコントロール

TONEコントロール・ツマミで出力信号のトーンを調節できます。

7. BALANCEコントロール

BALANCEコントロール・ツマミでメインとAUXの音声信号の割合を調節できます。

8. 出力レベル・コントロール

出力レベル・コントロール・ツマミで各チャンネルの音声信号のレベルを調節できます。

9. 入力レベル・メーター

LEDの入力レベル・メーターは左右のチャンネルの入力レベルを表示します。赤のCLIP LEDが点灯した場合は、メイン入力レベルを調節して入力レベルを下げ、歪みを防いで下さい。

10. メイン入力端子

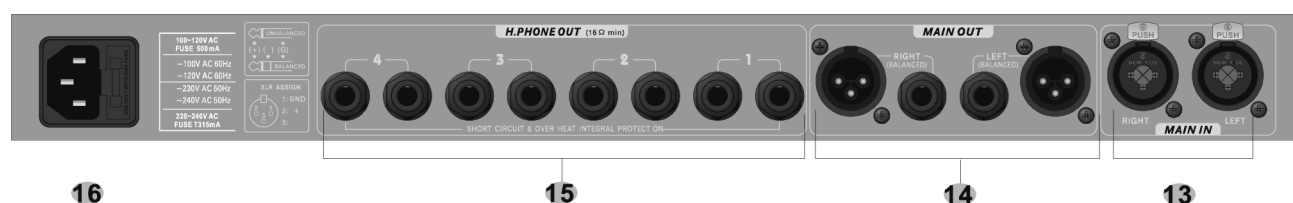
メイン入力端子はフォン・プラグに対応しており、外部の音源を本体へ入力出来ます。この端子にプラグを差し込むと自動的にリアパネルからの入力信号は取り除かれます。

11. メイン入力コントロール

メイン入力コントロール・ツマミはフロント、又はリアパネルのメイン入力端子からの音声信号のレベルを調節できます。

12. 電源スイッチ

本体電源のオン/オフを切替えます。



リアパネル

13. メイン入力端子

メイン入力端子はコンボ端子となっており、XLRコネクターとフォン・プラグに対応しています。

14. メイン出力端子

メイン出力端子はXLRコネクターとフォン・プラグに対応しています。

15. ヘッドフォン出力

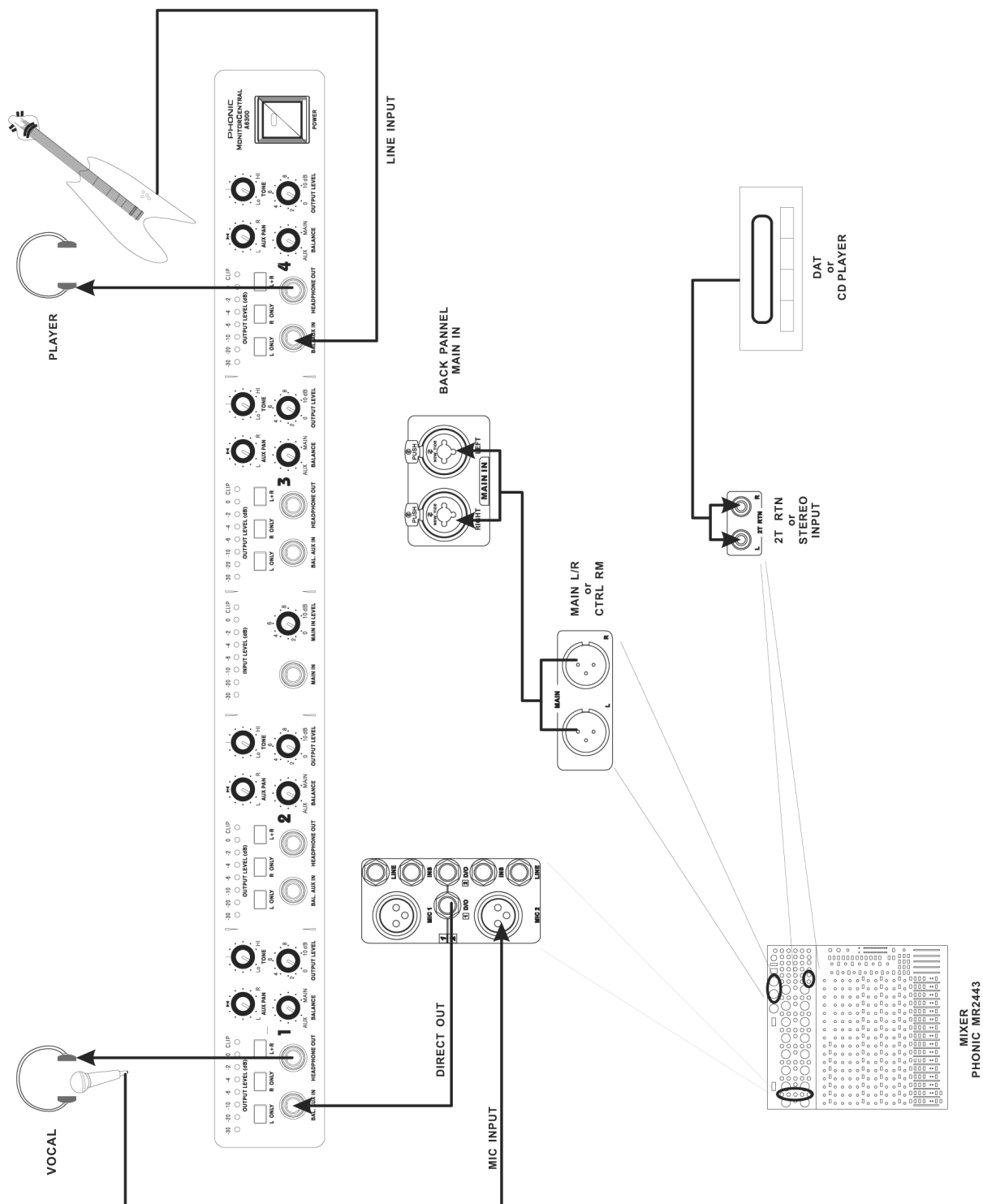
ヘッドフォン出力端子はフォン・プラグに対応しており、各チャンネルには3つまでヘッドフォンを接続する事が可能です。

16. 電源ケーブル端子

付属の電源コードを接続し、電源コードのプラグを適切な電圧の電源に接続して下さい。必要な電圧は端子の隣に記載してあります。茶色のヒューズは必ず同タイプ、同規格のヒューズと交換して下さい。

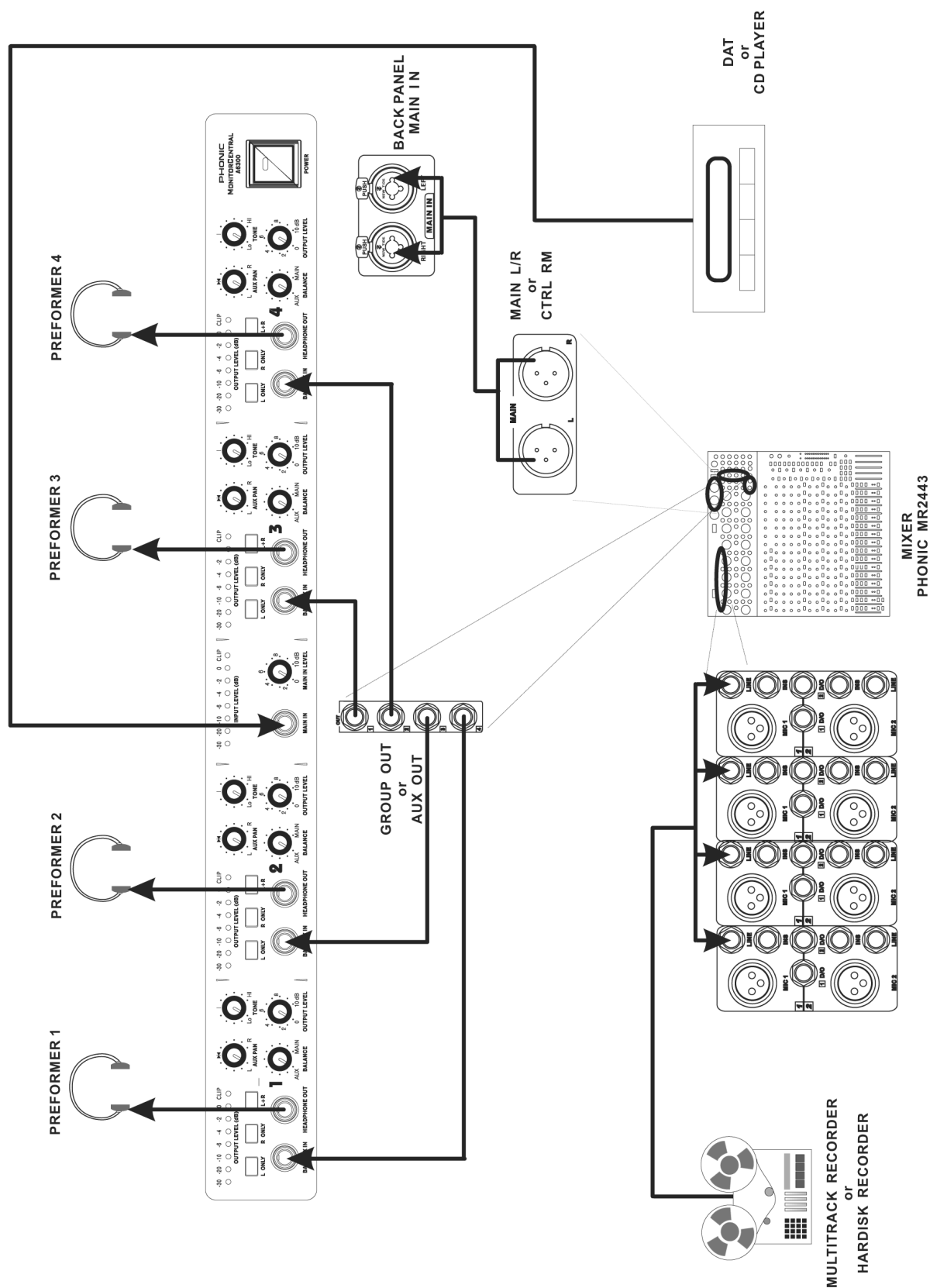
接續例 1

1つのA6300で同時に4人のプレーヤーが個々の演奏と全体のメイン出力を聞く事が出来ます。

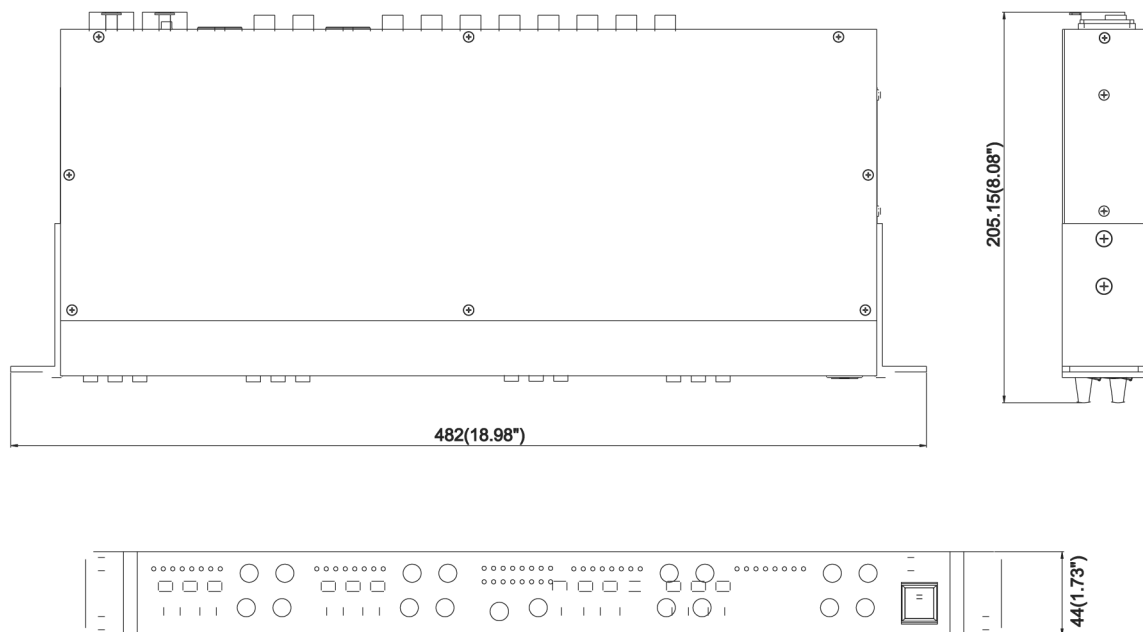


接続例2

ステージ上、又はスタジオ内のプレーヤーがミックス前と後の出力をモニターする事も出来ます。



寸法



寸法はmm(インチ)で表示されています

仕様

Audio Inputs

Connectors	XLR and 1/4" TRS
Type	RF filtered, balanced and unbalanced input
Impedance	40k ohms balanced, 20k ohms unbalanced
Maximum Input Level	+21 dBu balanced and unbalanced

Audio Output

Connectors	XLR and 1/4" TRS
Type	balanced and unbalanced
Impedance	100 ohms
Maximum Output Level	+21 dBu balanced and unbalanced

Headphone Outputs

Connectors	1/4" TRS
Minimum Output Impedance	100 ohms
Maximum Output Level	+26 dBm unbalanced

System Specifications

CMRR	typically 40 dB, > 50 dB @ 1 kHz
Bandwidth	20 Hz to 20 kHz, -3/+0 dB
Noise	> -70 dB
THD + Noise	0.06% @ +4 dB, 1 kHz
Crosstalk	< -70 dB

Function Controls

System-wide: Main-In Level
 Per Channel: Aux-Main Balance, Aux Pan, Tone, Output Level, L-only switch, R-only switch, L+R switch

Display

System-wide: 8-segment LED meter with clip indicator for main input level
 Per Channel: 8-segment LED meter with clip indicator for output level

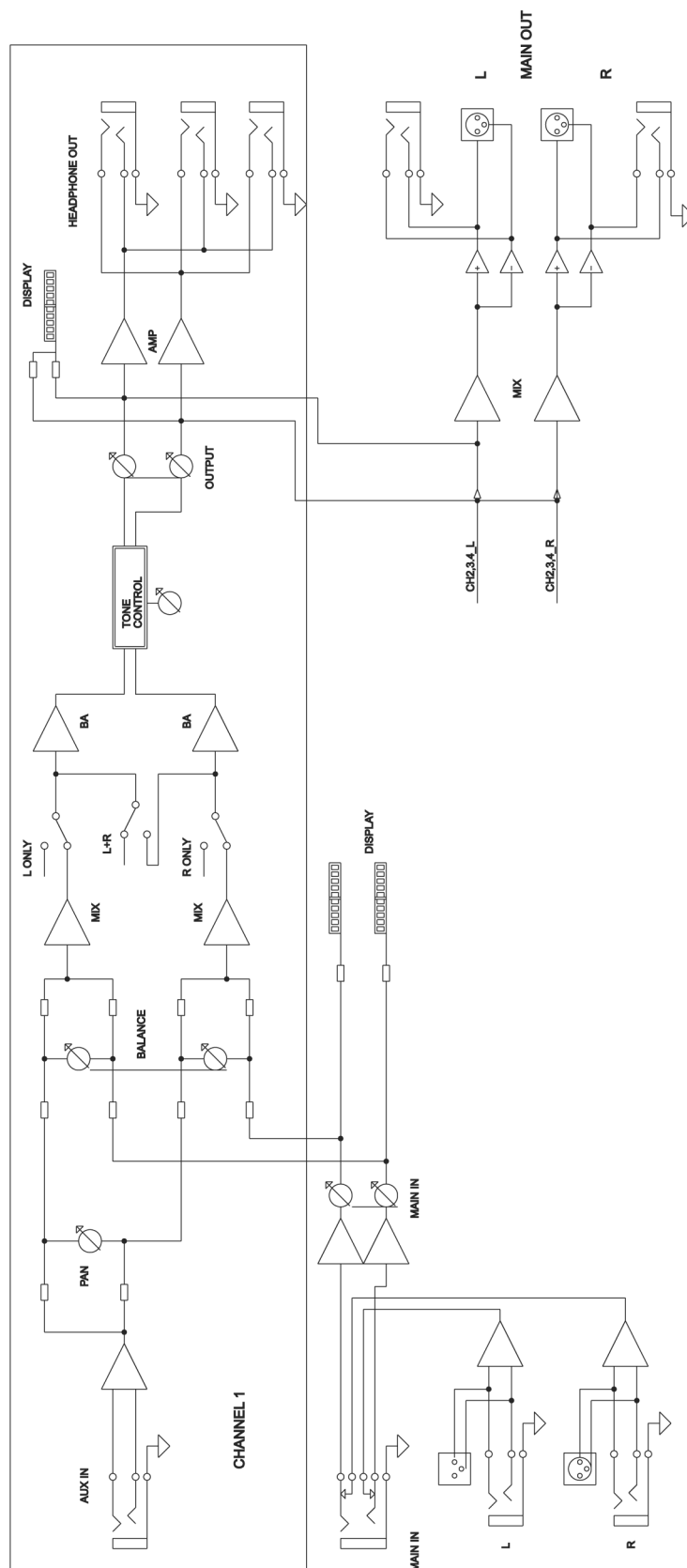
Power Supply

Power Requirement	100 V, 50/60 Hz
Power Consumption	40 W
Fuse	100 V: 2 A
Power Connection	Standard IEC receptacle

Physical (approx.)

Dimensions (W x H x D)	483 x 44 x 205 mm (19 x 1.75 x 8 in.)
Weight	3.7 kg (8.2 lbs.)

ブロックダイアグラム



PHONIC
www.phonic.com